

## 講師プロフィール

奥野 信宏 (おくの のぶひろ)

中京大学 総合政策学部 教授



島根県出身。昭和44年京都大学経済研究所助手。昭和49年名古屋大学経済学部講師。その後、同大学経済学部長、副総長を歴任後、平成17年より現職に至る。公共経済学が専門。社会資本整備やPFIに関する数多くの委員長・会長等の実績がある。

### 【主な外部委員等】

国土交通省・国土審議会特別委員、同政策部会長代理・集落課題検討委員会委員長、リニア中央新幹線スキーム検討委員会委員、中部地方交通審議会会長、文部科学省・独立行政法人評価委員会委員、同高等教育分科会長、中日本高速道路(株)CSR懇談会座長 他多数

### 【主な著書】

「公企業の経済理論」(東洋経済新報社、1975)、「社会資本と経済発展」(名古屋大学出版会、1994)、「公共経済学」(岩波書店、1996、2001(第2版)、2008(第3版))、「公共の役割は何か」(岩波書店、2006)「地域は「自立」できるか」(岩波書店、2008) 他多数

根本 祐二 (ねもと ゆうじ)

東洋大学 経済学部 教授



日本政策投資銀行時代により一貫して全国の地域再生に取り組む。2006年、東洋大学に全国初のPPPスクール「(社会人大学院)」が開設されるのを機に転進。現在公民連携専攻主任、PPPリサーチセンター長を兼務。大学院では、岩手県紫波町、兵庫県加西市、東京都新宿区、三重県津市、千葉県習志野市などと地域再生支援プログラムを展開中。国、自治体のPPP関連公職多数。

著書：『地域再生に金融を活かす』、『公民連携白書』(共著)など。

<http://www.pppschoool.jp>

nemoto@toyonet.toyo.ac.jp

坂本 弘道 (さかもと ひろみち)

(社)日本水道工業団体連合会 専務理事



厚生省生活衛生局水道環境部長  
水道産業戦略会議委員長を歴任

1941年京都府生まれ。

1965年旧厚生省入省、主に水道、水資源、水質、廃棄物、環境等の行政に従事。

2003年から現職。水団連は上下水道、工業用水道の企画、建設、管理に従事する企業により構成されている。最近は水道の国内管理、海外展開、CO<sub>2</sub>対策に取り組んでいる。

舘谷 明彦 (たちたに あきひこ)

富山市教育委員会 統合校整備等推進室 室長



富山市八尾町出身

日本体育大学体育学部卒業後 昭和53年に旧八尾町役場(平成17年合併)入庁教育委員会を振り出しに、住民課、農林課、企画課、商工観光課、総務課等を経て、平成17年4月に富山市及び近隣6町村が合併、八尾保健センター所長、八尾市民生活課長、平成19年から現職。

これまでの主な実績としては、平成7年に越中おわら行事運営委員会事務局長として、越中おわらを核にした通年観光イベントを企画立案し、冬季2月に「越中八尾冬浪漫」仲秋9月末に旅行会社と提携した「月見おわら」を開催した。その後イベントは定着し、毎年多数の観光客を集客するまでになった。

また、公務の傍ら越中八尾おわら保存会演技指導部副総括の三味線指導員として後継者の育成にあたっている。

現在、富山市街地の2統合校と分離新設校の3つのPFI事業を進めている。